

イベントですよ!

秋から冬にかけて、いろんなイベントがもりだくさんです。お月見、運動会、ハロウィンから、年が明けてお正月、バレンタインなどなど。お祭り、パーティーイベントをみんなで楽しんじゃいましょう。

『秋のおやつ』 伝説おやつ研究クラブ編

児童 596

楽しいイベントにおいしいおやつはかせません。お月見にはお団子を食いたいし、お彼岸にはおはぎがほしい、いもほりをしたら、おいしく食べてしまいたい! 食欲の秋の食いたい欲望は、自分で作って消費してしましましょう。同シリーズの春、夏、冬の巻もあわせてどうぞ。

『バロルの晩餐会』 夢枕 獺 / 天野 喜孝 Fユメ

ハロウィンの夜に考古学者のお父さんの部屋にしのびこんだタックチーム。そこには、ふしぎなものがたくさんあるんです。悪魔の腕のミイラ、魔法使いの帽子、宝島の地図などなど! 「秘密箱」をみつけた2人が箱を開けると、中には古い剣と何か白いものが入っていて…。そしてやってきた天使とドラゴン。ハロウィンの夜に起こるふしぎで不気味でかわいらしい冒険の物語。

ハロウィン

運動会

『やまばあさんの大運動会』

富安 陽子 児童 Fトミ

296歳のやまばあさんは、クマをおんぶして急な崖をヒョイヒョイ上れるくらい元気いっぱい。そんなやまばあさんに小学校の運動会の招待状が届いたの! やまばあさんはうれしくて楽しみでしかたない。借りもの競争、パン食い競争、綱引きなど、やまばあさんはどんな大活躍をするのかな。

『メリークリスマス』

R.B.ウィルソン 児童 386

街中がライトアップされ、華やかになる季節。サンタさんからどんなプレゼントがもらえるかな、とわくわくする子どもたちだけでなく、大人だって心が浮き立ちます。クリスマスの準備やお祝いの仕方は、国によってさまざま。こどもたちはクリスマスにどんなものを食べ、どのように過ごしているのでしょうか。18の国のクリスマスを紹介しています。

クリスマス

『ビロードのうさぎ』

マージェリイ・W・ピアンコ 酒井 駒子 (抄訳・絵) 外国の絵本

ぼうやがクリスマスプレゼントにもらったビロードのうさぎのおもちゃ。ぼうやとうさぎは、いつもいっしょにいるようになりました。「ほんもの」って、どんなものなのでしょう? 心から大切に愛されたおもちゃにおこる、子ども部屋のやさしい魔法の物語。

文化祭

『クドリヤフカの順番』 采澤 穂信 YA Fヨネ

何事にも積極的に関わろうとしない省エネ主義の折木奉太郎は、なりゆきで古典部に入学している。好奇心旺盛な部長の千反田えるが「わたし、気になります」と言うたびに、なぜか謎解きをすることに…。

文化祭で販売する文集を間違えて大量発注したため、何とか売り切ろうとする古典部の面々。校内で起こる謎の連続盗難事件。盗まれたものは、基石にタロットカードに、水鉄砲など謎のセレクト。謎解きや店番で脳内活動が大忙しの奉太郎の長い長い文化祭の1日。古典部シリーズの第3巻。

『ハロウィンパーティレシピ』

木村 幸子 596.4

ハロウィンにぴったりのパーティレシピがたっぷり。ちょっとした工夫ですてきな一品のできあがり!

『着物のえほん』 高野 紀子 児童 593

日本の民族衣装である着物を着ることってありますか? ふだんは着なくても結婚式や七五三、正月など、行事の時には着る機会も増えますよね。

場所や目的によってどんな着物の種類を着たらよいか、着付けの仕方やたたみ方、着物に描かれる文様の意味など、着物にまつわるさまざまなことをかわいいイラストで細かに教えてくれます。着物って、ちょっと難しい! と思っている方でもきつと楽しめるはずですよ。

卒業式

『少女は卒業しない』

朝井 リョウ YA Fアサ

廃校が決まった地方の高校の、最後の卒業式の1日を描いた連作短編集。卒業式の翌日には校舎も取り壊されてしまう、本当に最後のさいごの1日。

先生に恋をしていた女の子、退学した幼馴染と屋上で卒業式をさぼる学級委員長、生徒会の先輩に送辞で告白する後輩。少女7人のそれぞれの別れと、恋と友情、将来と後悔。学生時代のキラキラした思いが瑞々しい文章で描かれています。

お正月

『ソルビム』

ペ・ヒョンジュ 外国の絵本

日本のお隣の国・韓国では、お正月をどのように過ごすのでしょうか? 頭の先からつま先まで、身に付けるものすべてを新調するんですって。お正月に初めて着る晴れ着「ソルビム」を着る女の子のよこごびが伝わってくるこの絵本。チマ・チョゴリの着方を知れることもできます。男の子編の『ソルビム2』とあわせてどうぞ。

『おばあちゃんのななくさがゆ』 七草がゆ

野村 たかあき 日本の絵本

1月7日は七草がゆを食べる日です。七草がゆってどんなもの? どうしてこの日に食べるの? おばあちゃんがやさしくおしえてくれますよ。

バレンタイン

『魔法のボンボン・ショコラレシピ』 熊谷 裕子 596.6

宝石のようにきらめく、ショコラティエが作るようなチョコレートを、自分で作れたらすごいですよね。

ひなまつり

『りかさん』 梨木 香歩 児童 Fナシ

りかちゃん人形が欲しいと頼んだのに、おばあちゃんがくれたのは、真っ黒な髪の毛の市松人形の「りかさん」。でもでも、りかさんには人と人形の心を通じさせるふしぎな力があつたんです。人形を大事にするってどういうこと? 人の感情と、思いの宿った人形たちを描いた心に届くファンタジー。

『四季の飾り太巻き』

ワタナベ マキ 596.2

節分には恵方巻きを食べる方も多いですよね。お店ではいろんな太巻きが売られているけど、かわいい太巻きを自分で作ってみてはいかが?

節分

『神社・お寺のふしぎ 100』

田中 ひろみ 児童 175

大みそかには除夜の鐘、お正月には初詣と、年末年始はお寺や神社に行く機会が増えますね。お祭りや七五三など、私たちの生活の中でも身近な存在なのに、よく考えたら知らないことがたくさんあります。お寺と神社の違いって? お守りの中には何が入っているの? 初詣って何回行ってもいいの? などなど、実は知らないあれこれを、学んでみましょう。